

## 【応募用紙】

### 1 応募者概要

事業所	名称	(ふりがな：かぶしきがいしゃたつの よこはまこうじょう ) 株式会社タツノ 横浜工場		
	代表者役職・氏名	代表取締役社長 龍野 廣道	従業員数	横浜工場 402名 (2019年3月31日現在)
	所在地	〒247-8570 神奈川県横浜市栄区笠間4-1-1		
	ホームページアドレス	https://tatsuno-corporation.com/jp/		
	事業開始年月	1964年 (横浜工場)	環境への取組を開始した年月	2004年2月20日
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石油用各種機器製造販売</li> <li>・ガソリンスタンド向け販売業務用OA機器製造販売</li> <li>・ガソリンスタンド、油槽所、工場用プラントの設計・施工</li> <li>・石油用各種機器の修理および維持管理</li> <li>・ガソリンスタンド、油槽所などの施設の土壌環境保全事業</li> <li>・水素等環境対応エネルギー供給機器の開発・製造・販売・メンテナンス</li> <li>・水素ステーション建設</li> </ul>		
環境への取組について過去に受けた表彰等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第31回 優秀省エネルギー機器表彰 資源エネルギー庁長官賞 (2010年) ガソリンベーパー液化回収システム「エコステージL」「エコステージD」</li> <li>・第38回 優秀環境装置表彰事業 経済産業省大臣賞 (2012年) 加圧冷却・吸着式給油所用ガソリンベーパー液化回収装置「エコステージL」「エコステージD」</li> </ul>			
本社	名称	株式会社タツノ	所在地	東京都港区三田三丁目2番6号
	総従業員数	1188人 (2019年3月31日現在)	資本金	4億8千万円

### 2 環境に対する企業理念の設定、管理体制

#### (1) 基本理念・自己宣言等

<p><b>【横浜工場の環境方針 (取り組み)】</b></p> <p>当社は自動車等へのエネルギーインフラとカーケアに関連する製品およびシステムを提供することにより社会に貢献している。</p> <p>上記の製品およびシステムを開発し製造する立場にある当社は、地球環境の保全類の最重要課題であることを十分に認識して活動する。</p> <p>会社および従業員は以下の環境方針に沿って環境目的・目標を設定し、環境に対する影響を継続的に改善する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 顧客であるエネルギー関連企業および行政機関等の方針に沿い、製品や技術の開発を通して環境汚染の防止や環境負荷の低減に努める。</li> <li>2. 当社の事業活動における天然資源の節用に努め、エネルギー消費および廃棄物の削減を図るとともに、工場内に保管されている危険物による環境汚染を予防する。</li> <li>3. 関連する環境法規・条例、および当社が同意する他の要求事項を順守する。</li> <li>4. この方針および環境改善活動に取り組むことの重要性を全従業員に周知徹底する。</li> <li>5. この方針は公開する</li> </ol>
--

#### (2) 環境マネジメントシステム関連

	取組等の名称	詳細内容
ア 認証等	ISO14001 認証取得	2004年2月国際規格 ISO14001 を横浜工場として認証取得 ※詳細・補足資料7 参照

イ 組織体制	社内にて環境組織体制を確立	工場運営担当役員がトップとなり、その直下に環境管理責任者置き、各職場より推進委員（10名：2019年11月現在）を選出している。推進委員はEMS事務局がまとめた各年度の資料（一般教育・特定教育資料等）を基に各部署へ教育・連絡を行う。また、環境に特化した環境管理担当者（5名：2019年11月現在）を選任している。
ウ チェック機構	内部監査及びマネジメントレビューの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に一度関係部署全ての内部監査を実施。年度末にマネジメントレビューを行い、実施結果を確認。外部機関による監査。</li> <li>・高圧ガス保安協会による、ISO14001定期審査を受けている。</li> </ul>
エ その他の取組	環境教育	新入社員・中途社員に対して、環境 ISO14001 の概要説明や、当社の環境への取り組みについて基礎教育を行っている。

### (3) 取組結果等の公表・広報

<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時ホームページにて公表</li> </ul>
---

## 3 環境に配慮した製品や技術開発、サービス等の提供・導入

製品・技術・サービスなどの名称	詳細内容
・EcoStage D シリーズ	ガソリン給油時に排出されるペーパーを回収し、ガソリンに再生する「エコステージ」内蔵ガソリン計量機。ペーパーの大气放出を抑え、給油時のにおいを軽減するとともに、安全性の向上、資源の有効活用が可能。※詳細・補足資料1参照
・EcoStage L シリーズ	ガソリン荷下ろし時に排出されるペーパーを回収し、ガソリンに再生。荷下ろし時のにおいを軽減し、資源の有効活用が可能。※詳細・補足資料1参照
・HYDROGEN-NX シリーズ	Co2削減対策となる燃料電池自動車（FCV）に高圧水素ガス（70MPa）を充填するディスプレイ。運営用途に合わせて選べるラインアップで水素社会の実現をサポート。※詳細・補足資料2参照
・アドブルー補給機	「尿素 SCR 触媒」を搭載したディーゼルトラック・バスにアドブルーを補給。給油と同じ操作で必要量を補給するため、使用済み容器の処分が不要となるとともに、ドライバーやスタッフの負担が軽減される。※詳細・補足資料2参照
・レスキューマネージャー	計量機や地下タンク内の在庫量を測る油面計等の機器をリモートでマッピングするシステム。地下タンクの漏洩常時監視機能により、土壌汚染防止対策が可能。※詳細・補足資料2参照

## 4 事業活動において環境に配慮している取組、社会貢献活動

※取組や活動を開始した年度も記載してください。

	取組・活動等の名称	詳細内容
(1)省エネ・CO2排出量削減の取組	・太陽光発電設備の導入（横浜工場 2004年～）	工場の屋上に太陽光発電設備を導入している（40KW）。※詳細・補足資料3参照
	・ペーパーレス化（横浜工場）	タブレットを使用し紙の使用量を削減。※詳細・補足資料3参照
	・FCV車・FCFLフォークリフトの導入（横浜工場）	燃料電池車によるCo2削減。※詳細・補足資料3参照

	<ul style="list-style-type: none"> <li>燃料電池フォークリフト用水素充填設備の導入（横浜工場）</li> <li>LED 照明への切替え（横浜工場 2012 年～）</li> <li>エネルギー平準化設備の導入（横浜工場 2014 年～）</li> </ul>	<p>水素製造過程における Co2 削減。※詳細・補足資料 3 参照</p> <p>工場内の照明を LED 照明への切替え。</p> <p>夏、冬の電力使用量が高い時期に LPG 自家発電を運転し、エネルギー平準化を行っている。</p>
(2) 廃棄物削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>古紙の回収（横浜工場 2004 年～）</li> <li>廃棄物の RDF 化（横浜工場 2011～）</li> <li>食堂の油のリサイクル（横浜工場 2004 年～）</li> </ul>	<p>紙、段ボールは燃やすごみには出さず、リサイクル業者へ引き取りを行い、再度紙に再生される。</p> <p>廃棄物を固形化しセメント工場に燃料として使用している。</p> <p>廃油は廃棄せず外部業者にてリサイクルを行い、油の再利用を行う。</p>
(3) 生物多様性保全等の取組		※生物多様性特別賞の選考の参考とする欄
(4) 社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄区主催「親子の社会科見学」（横浜工場・2017 年～）</li> <li>横浜市主催「子どもアドベンチャー」（横浜工場・2018 年～）</li> <li>ハマロードサポーター（横浜工場・2012 年～）</li> </ul>	<p>栄区内の小学生を対象に、環境に配慮した水素等の新エネルギーについて学習し、親子でエネルギーについて考えるきっかけを作るプログラム。※詳細・補足資料 4, 8 参照</p> <p>横浜市内の小中学生を対象に、環境に配慮した水素等の新エネルギーについて学習し、親子でエネルギーについて考えるきっかけを作るプログラム。※詳細・補足資料 4, 5, 9 参照</p> <p>横浜市の道路の里親制度に登録し工場前の道路の清掃活動を行っている。</p>

## 5 成果を上げている取組や先駆的・模範的な取組・事業

取組や事業の名称	詳細内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>ショールームを活用した社会貢献活動（横浜工場・2012 年～）</li> <li>中国における展示会への参加（横浜工場・2018 年～）</li> </ul>	<p>幅広い人を対象に、環境問題やエネルギーについて学ぶ機会を提供。 ※詳細・補足資料 5 参照</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「第 6 回中国（上海）国際技術輸出入交易会」に参加。（2018 年 4 月） 横浜市の友好都市である上海市で、友好都市締結 45 周年を記念した展示会。「水素」を重点テーマとし、横浜市のブースに出展。※詳細・補足資料 6 参照</li> <li>上海虹橋地区常設展示場に出展（2018 年 11 月） 上海市と横浜市の友好都市 45 周年を祝い、上海虹橋地区に横浜市常設展示場がつけられ、当社の環境対応製品を展示。※詳細・補足資料 6 参照</li> <li>「佛山国際水素・燃料電池展」に参加。（2018 年 11 月・2019 年 10 月）</li> </ol>

<p>・YES (ヨコハマ・エコ・スクール) への参加 (横浜工場・2020～予定)</p>	<p>2018年より2度の出展。2018年は横浜市ブースでの出展であったが、2019年は単独出展となった。※詳細・補足資料6参照</p> <p>横浜市内の社会人の皆様を対象に、工場・ショールームの見学会を予定している。Co2削減につながる燃料電池自動車へ水素を供給する充填機器や、環境に配慮したガソリン計量機等の紹介を通し、エネルギーや環境について学ぶ機会を提供する。</p>
--	--

## 6 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

※最も注目してもらいたい／評価してもらいたい取組や、これまでの項目に当てはまらないPRポイントについて具体的に記入してください。

### 【横浜工場ショールームを活用した広報活動】

当社の環境へ配慮した製品や取り組み等の紹介を通し、Co2削減の重要性や、環境・エネルギーについて考えるきっかけづくりの場を提供しています。2012年のショールーム完成以来、来場人数は約15,000人(2019年12月1日現在)となり、消防関係の方や周辺地域の小学生など、様々なお客様にご来場いただいております。

## 2 環境に対する企業理念の設定、管理体制

### (2) 環境マネジメントシステム関連

#### ア 認証等 ISO14001認証取得

※詳細・補足資料-7-参照

## 3 環境に配慮した製品や技術開発、サービス等の提供・導入

### ・EcoStage Dシリーズ

給油時に発生するベーパーを液化回収し、ガソリンに再生する「エコステージ」を計量機に内蔵。ベーパーはPM2.5(微小粒子状物質)や光化学オキシダントの原因物質のひとつである揮発性有機化合物(VOC)です。

EcoStageDシリーズは、ベーパーの大気放出を抑え、給油時のにおいを解消するとともに、皆さまの安全・健康・快適を支えます。



※SUNNY-NX D70Sの場合の回収量

### 【SUNNY-NX D70S】



- ・2013年 グッドデザイン賞受賞
- ・2012年 優秀環境装置表彰事業  
経済産業省大臣賞受賞
- ・2010年 優秀省エネルギー機器表彰  
資源エネルギー庁長官賞受賞

D70Sは、50Lの給油で発生するガソリンベーパーを、約60ccのガソリンとして液化回収します。D100Rは、液化回収率アップで、約75ccのガソリンとして液化回収します。

### ・EcoStage Lシリーズ

Lシリーズは、ガソリン荷卸し時に排出されるベーパーを回収するローリー荷卸しタイプです。荷下し時に通気管から排出されるベーパーを回収し、再生したガソリンは地下タンクに戻し再利用します。

- ・2012年 優秀環境装置表彰事業  
経済産業省大臣賞受賞
- ・2010年 優秀省エネルギー機器表彰  
資源エネルギー庁長官賞受賞

### 【EcoStage L100R】



## ・HYDROGEN-NXシリーズ

燃料電池自動車 (FCV) に水素を充填するディスペンサーです。FCVは燃料電池で水素と酸素の化学反応によって発電した電気エネルギーを使ってモーターを回して走る自動車です。走行時に排出されるのは水のみです。大気汚染の原因となる二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) や窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)、炭化水素 (HC)、一酸化炭素 (CO)、浮遊粒子状物質 (PM) は排出されません。また、ベンゼンやアルデヒドなどの有害大気汚染物質の排出もありません。

【Hydrogen-NX LF&LS】

【FCフォークリフト用モデル】



・2015年 グッドデザイン賞受賞

## ・アドブルー補給機

「尿素SCR触媒」を搭載したディーゼルトラックやバスにアドブルーを補給する補給機です。尿素SCRシステムはエンジンの排出ガス成分のうち窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>) を無害な窒素に変える排気ガス浄化装置のことです。アドブルー補給機を使用することにより、使用済み容器の処分が不要となるため、環境負荷の低減につながります。

【タンク別置き型アドブルー補給機】



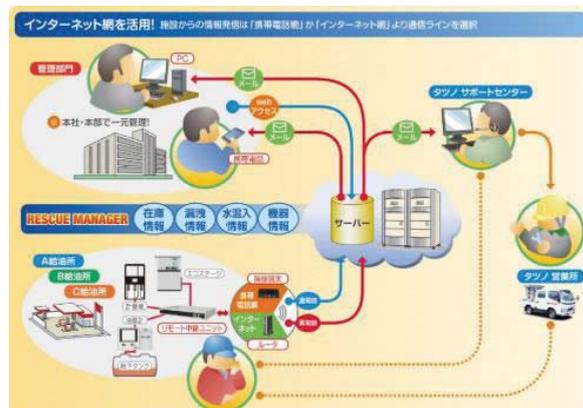
## ・レスキューマネージャー

- リモートで機器をマッピング。計量機保守契約にプラスして施設を管理するシステムです。
- 地下タンク在庫状況や漏洩等の異常検知情報等を迅速に把握できます。
  - サービスステーション (ガソリンスタンド) 等の危険物施設に設置された計量機、油面計、エコステージからの情報を、PCやスマートフォンで閲覧できます。

レスキューマネージャーは、日常の機器管理だけでなく、災害などの有事の際に施設状況が把握でき、的確な判断を可能にします。

地下タンクで漏洩が発生した場合にはメールでお知らせします。異常発生時には早期発見による迅速な対応が可能のため、土壌の汚染防止対策として有効です。

・2015年 情報化促進貢献企業等表彰  
経済産業大臣賞受賞



## 4 事業活動において環境に配慮している取組、社会貢献活動

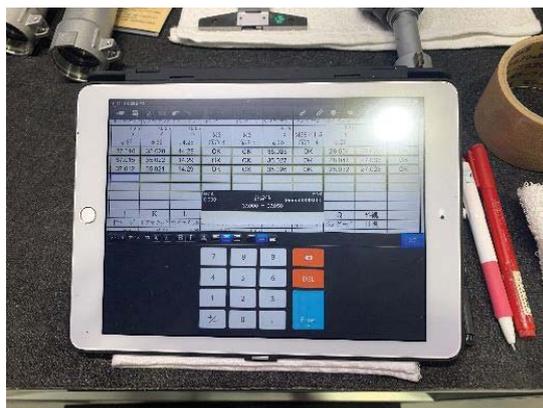
### (1)省エネ・Co2排出量削減の取組

- ・太陽光発電設備の導入(横浜工場)  
横浜工場南3号棟の屋根にソーラーパネルを設置。



- ・ペーパーレス化(横浜工場)

製造部において、以前まで紙に記入していた作業をタブレットでの入力に変更。



- ・FCV車・FCフォークリフトの導入(横浜工場)

Co2削減対策として、燃料電池自動車(FCV)とFCフォークリフトを導入しています。FCフォークリフトは使用中に一切CO2を排出しないことに加え、屋内・屋外での長時間運転が可能になっています。



- ・FCフォークリフト用水素充填設備の導入(横浜工場)

環境関連製品として、水素を水と太陽光から製造し35MPaまで圧縮して、FCフォークリフトへ充填する設備を製造、運用しています。

この運用システムが完成したことにより、水素製造からフォークリフト使用までの全てにおいてカーボンフリーを実現しています。



## (4)社会貢献活動

・栄区役所主催「親子の社会科見学」※詳細・補足資料8参照

栄区内の小学校に通う4～6年生を対象とした親子の社会科見学イベント。

2017年より過去3回実施しています。

イベントでは、給油体験装置を用いた給油体験や、ガソリンスタンドの安全対策や燃料電池自動車のしくみについても学習しました。

【給油体験ピッタリ5Lチャレンジ】



～参加した子どもたちの感想～

- ・給油体験ピッタリ5Lチャレンジがおもしろかった。
- ・水素自動車は音が静かで乗り心地がよかったです。
- ・環境にやさしい車をもっと増えていくといいと思います。

【タッチーくんと記念撮影！】



【ガソリンスタンドの地下空間を見学】



・横浜市教育委員会主催「子どもアドベンチャー」※詳細・補足資料9参照

横浜市内の小中学生を対象とした親子の社会科見学イベント。2018年から過去2回参加しました。2019年度は「最新のエネルギーを知ろう」をテーマに、ミニチュア燃料電池自動車を用いて水素で走る車のしくみを学習や、FCVの試乗も行いました。

【水素ディスペンサー見学】



【燃料電池自動車の試乗・見学】



## ～参加した子どもたちの感想～

- ・大人になったら水素自動車に乗って運転したいと思いました。
- ・エネルギーはいろいろな種類があることを知りました。
- ・母がいつも給油しているのを見て、自分もやってみたいと思っていたので、体験できてよかったです。これで将来車を持って大丈夫！

## 【ミニチュア燃料電池自動車で学習】



## 5 成果を上げている取組や先駆的・模範的な取組・事業

### ・横浜工場ショールームを活用した社会貢献活動(2012年～)

2012年のショールーム完成以来、たくさんのお客様にご来場いただいています。

#### 【来場実績】

2012年11月～2019年11月 約15,000名

2019年来場人数 約4,000名(見込)

- 横浜市平原副市長 2018年7月17日  
元栄区長 小山内いづ美様にもご来場いただきました。

#### 【レトロ計量機】



#### 【環境配慮型計量機】



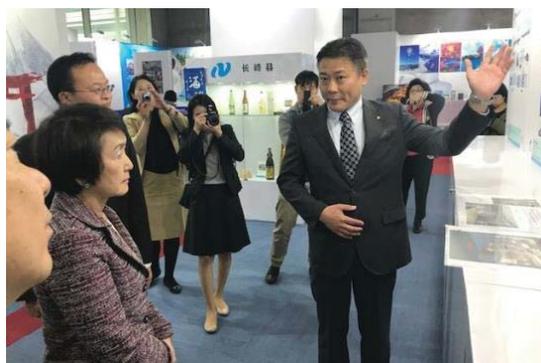
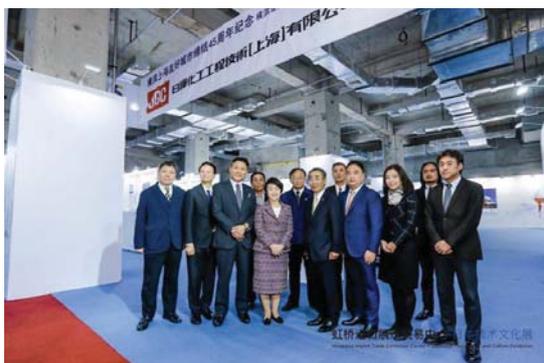
- さかえ環境行動推進本部会議(栄区役所主催) 2019年5月22日  
栄区長 星崎雅代様にご来場いただきました。  
タツノの環境への取り組みについてご紹介しました。
- 横浜市立稲荷台小学校社会科見学 2019年 10月3日/11月5日  
小学5年生を対象に、ガソリンスタンドの仕組みや、環境にやさしい次世代エネルギー「水素」で走る燃料電池自動車のしくみを勉強しました。
- 県立舞岡高等学校1年生 2019年11月19日  
舞岡高校の地域探究授業の一環でお越しいただきました。  
環境配慮型計量機「エコステージ」や水素ディスペンサーの紹介をしました。
- フランクフルト市 ペーター・フェルトマン市長 2019年12月9日来場予定  
横浜市のパートナー都市であるフランクフルト市のフェルトマン市長をはじめ計18名の代表団が来場予定。

・中国における展示会への参加(2018年～)

- 第6回中国(上海)国際技術輸出入交易会 2018年4月  
横浜市温暖化対策統括本部・国際局主催。  
横浜市の友好都市である上海市で、友好都市締結45周年を記念した展示会。  
「水素」を重点テーマとし、横浜市のブースに出展。



- 上海虹橋地区常設展示場に出展 2018年11月  
横浜市国際局主催。上海市と横浜市の友好都市45周年を祝い、上海虹橋地区に  
横浜市長設展示場がつけられ、当社の環境対応製品を展示。



- 「佛山国際水素・燃料電池展」に参加 2018年11月・2019年10月  
横浜市国際局主催。2018年より2度の出展。2018年は横浜市ブースでの出展であ  
ったが、2019年は単独出展となった。  
2019年度は水素ディスペンサー実機を展示し注目を集めた。

【第2回佛山国際水素・燃料電池展 2018年】

【第3回佛山国際水素・燃料電池展 2019年】



・ISO14001認証取得

# TATSUNO GREEN FACTORY YOKOHAMA PLANT

ISO 14001

ISO 9001

当横浜工場は地球の限りある資源の有効活用と  
環境負荷低減をめざし常に改善を行います。

We are always making efforts to improve ourselves aiming efficient utilization of  
limited natural resources and reduction of environmental loading.

- ☑ ソーラー発電の活用 約 45 MWh/年  
Efficient use of solar power generation. Amount of power generation: Approx. 45 MWh/ year
- ☑ LED 照明へ切替 切替率 90% (事務室)  
Replacement with LED light. Replacement rate: 90% (Office area)
- ☑ 汚染物質流出防止対応 地下タンクからの油分流出を24H常時監視  
Prevention of contaminant spill out 24H full time monitoring of spilling oil etc. from the underground tank.
- ☑ 工場内の緑地率アップ 約 27%  
Increasing rate of green space in the manufacturing plant Approx. 27%
- ☑ 省エネルギー型工作機械への切替促進  
Promotion of shifting to energy-saving machine tool
- ☑ 水素等環境対応エネルギー充填機の生産  
Development and production of alternative energy dispensers such as hydrogen dispenser, etc.
- ☑ FCV (燃料電池自動車) の導入  
Introduction of FCV (Fuel Cell Vehicle)



・栄区役所主催「親子の社会科見学」チラシ

参加費  
無料

今年もやります！

夏休みの自由研究に！

# 親子の社会科見学 2019

来て、見て、乗って、考えて  
**水素エネルギーを体感してみよう！**

日本で初めてガソリン計量機を製作し、現在も国内シェア6割以上を占める株式会社タツノの横浜ショールームに潜入！  
普段見られないガソリンスタンドの地下をのぞいたり、  
プロジェクションマッピングを見たり、水素で走る車に乗って、  
親子でエネルギーについて考えるきっかけにしませんか？



水素エネルギーで走る車にも  
試乗できます！  
(トヨタ MIRAIなど)

開催  
日時

2019年7月30日 火 . 31日 水

9:20現地集合 12:00現地解散 (雨天決行)

開催  
場所

株式会社タツノ 横浜工場内ショールーム等  
(横浜市栄区笠間4-1-1)

参加  
対象

栄区内の小学校4年生～6年生とその保護者の方  
各回先着30組

主催

栄区役所

申込方法

電話・FAX・Eメールにて裏面の申込み先に、参加される方全員のお名前・学年・ご連絡先をお知らせください

※FAX・Eメールでお申込みの場合には、受付後参加の可否の連絡をいたします  
送信から4日経過後も連絡がない場合はお問い合わせください

申込期間

2019年7月2日(火) 8:45～7月23日(火) 17:00

※受付時間 月～金曜日(祝日を除く) 8:45～17:00

スペシャルゲストで  
僕も登場するかも...?  
おたのしみに♪



・横浜市教育委員会主催「子どもアドベンチャー」チラシ

栄80

## 夏休み子どもアドベンチャー 「最新のエネルギーを知ろう」 のご案内

普段入ることのできないショールームで、いろいろな車のエネルギーやガソリンスタンドのしくみを学ぼう!



タツノでは8月15(木)、16日(金)の2日間、横浜市内在住の小中学生を対象に、夏休み子どもアドベンチャー「最新エネルギーを知ろう」を参加無料で実施します。

1. 応募方法：往復はがきでのお申し込み（応募者多数の場合は抽選となります。）
2. 応募資格：横浜市内に在住の小学校3年生から中学校3年生  
横浜市内の学校に通学する小学校3年生から中学校3年生
3. 定員：各回30名、合計120名（同伴の保護者は定員に含まれません。）
4. 実施日：令和元年8月15日(木)、16日(金) 各日ともに2回開催
5. 応募方法：応募詳細につきましては、弊社ホームページに記載しております。  
ご確認していただき、「往復はがき」にて応募をお待ちしております。
6. 弊社URL：<https://tatsuno-corporation.com/jp>より、トップページ内トピックス参照



水素で走るFCVの乗車体験

世界の三大ガソリン計量機メーカー

TATSUNO